



2018年10月16日

各 位

会 社 名 昭和シェル石油株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 亀岡 剛
(コード：5002、東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 CFO 坂田 貴志
(TEL：03-5531-5594)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2018年12月18日開催予定の臨時株主総会で正式に決定されます。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年8月9日公表)	前期実績 (2017年12月期期末配当)
基準日	2019年3月31日	同左	2017年12月31日
1株当たり配当金	85円	同左	21円
配当金の総額	31,810百万円(予定)	—	7,910百万円
効力発生日	2019年6月28日	—	2018年3月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 1 2018年3月28日開催の第106回定時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、第107期事業年度の期末配当に係る配当基準日は、2019年3月31日に変更となっております。2019年3月期の配当につきましては、2018年3月28日の定時株主総会にて決算期の変更が決議されたことを受け、2018年1月1日から2019年3月31日までの15ヵ月に応じた配当を予定しております。

2 配当金の総額は2019年3月末時点の発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に85円を乗じて算出されるため、現時点においては未定となります。上記では、2018年9月30日時点の発行済株式総数376,850,400株から同日時点の自己株式数2,625,496株(2018年8月9日の取締役会決議に基づき、2018年9月末日までに取得した自己株式の数2,455,000株を含みます。)を控除した374,224,904株に85円を乗じた金額を、配当金の総額の予定額として記載しております。

2. 理由

当社は、2017年に新たに策定した中期事業戦略において、「更なる株主還元」および「将来の成長に向けた戦略投資」を強化することを資金配分の基本方針としております。

2018年8月9日公表の「2019年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の今期の業績は過去最高の利益水準を見込んでおり、フリー・キャッシュフローについても今期計画を大幅に上回る見込みです。以上の状況を踏まえ、中期事業戦略に基づく更なる株主還元として、2019年3月31日を基準日とする第107期の期末配当として、1株につき85円の剰余金の配当を行うことといたしました。これにより、1株当たりの年間配当金は中間配当金21円とあわせて106円となります。

(参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
2019年3月期	21円 (実績)	85円	106円
前期実績(2017年12月期)	19円	21円	40円

以 上